

数理物質科学研究群 物理学学位プログラム

学位プログラムリーダー 小沢 順

学務委員 岡田 晋

- 研究分野とグループ構成
- キャリアパス支援
- 入試日程
- 物理の推薦入試の特徴
- 説明会について

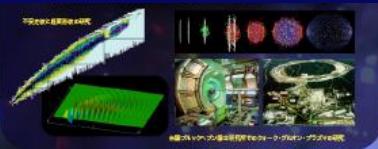
筑波大学 数理物質科学研究群 物理学学位プログラム

素粒子と時空の微細構造から・宇宙の大域構造と進化まで

素粒子物理学理論・実験



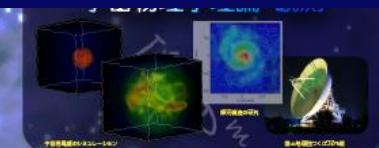
原子核物理学理論・実験



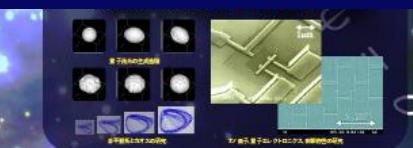
プラズマ物理学



宇宙物理学理論・観測



物性物理学理論・実験



$$E=mc^2$$

計算物性・生命物理



- 素粒子と時空の微細構造から宇宙の大域構造と進化まで
- 物質世界の支配原理の解明と先端デバイス開発～ナノと超の世界～

研究グループ構成

素粒子理論

宇宙理論

原子核理論

物性理論

生命物理

素粒子実験

宇宙観測

原子核実験

物性実験

プラズマ

物理学研究の国際的展開

「宇宙史一貫教育コース」： 平成19年度に新規設置。高度な国際的研究拠点において、最先端の研究設備を活用しながら、素粒子、原子核、宇宙を統合した宇宙史一貫教育を実施。

米国Fermi国立研究所における素粒子実験



米国Brookheaven国立研究所における高エネルギー原子核実験



高エネルギー加速器研究機構における素粒子・原子核・物性実験



格子場の理論国際データグリッドの構築と素粒子理論研究



ALMAプロジェクトによる宇宙観測



欧州CERN研究所における素粒子・原子核実験



VLB国際共同研究による宇宙観測



キャリアパス支援

博士前期課程学生への特別授業料免除があります。

博士後期課程への進学を支援します。

後期課程では、以下の支援が得られます。

- 数理フェローシップ、次世代研究者挑戦的プログラムでは、学振DCと同程度の補助が得られます。（いずれも年度末に次年度の募集が出ます。詳細は、数理物質科学研究群のホームページで確認のこと）
- 数理物質科学研究群の博士後期課程ではリサーチ・アシスタント（RA）として研究の補助業務を委嘱し、謝金を支給します。（数理フェローシップ、学振DC学生などは対象外）

学生募集 入試日程

● 前期課程

- 推薦入試 7月4日
- 8月期入試 8月20・21日
- 2月期入試 2025年1月28・29日

(場合により実施：実施予定分野などは11月公開予定の募集要項を確認のこと)

● 後期課程

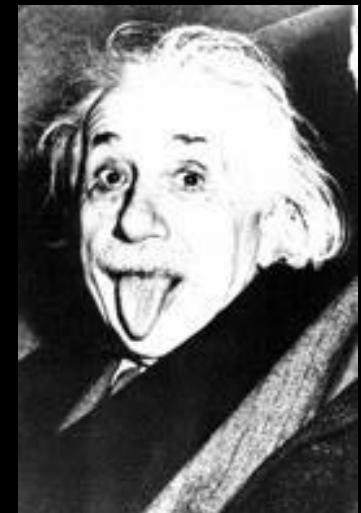
- 7月期入試 7月7日 (10月入学)
- 8月期入試 8月22日
- 2月期入試 2025年 1月28日

過去の入試問題（前期課程）は学位P HPで公開されています。

<https://grad.physics.tsukuba.ac.jp/大学院入学案内/>

物理学学位プログラムの推薦入試の特徴

- 広い募集枠
- 自己推薦方式(指導教員の推薦書不要)
- 取得単位数や科目成績によらず出願可能
- 口述試験のみ
- 一般入試(8月期、2月期)と併願可



- ◎ 研究グループ毎に説明会を開催します。
- ◎ 説明会日程：5月中に各研究グループごとに実施予定。
(各グループの説明会の実施方法などは申し込み締め切り後連絡します)
- ◎ 申し込み
 - 参加を希望する研究グループに直接コンタクトしてください。



参考：キャンパスマップ
物理学学位プログラム関係

以上で物理学学位プログラムの説明は終わりです

- 各研究グループによる説明会への申込をお願いします。
- 詳しく個別に話を聞きたい場合は、直接教員にコンタクトするか、以下のメールアドレスにお問合せ願います。

kyomu@physics.px.tsukuba.ac.jp

- 学位プログラムのweb page

<https://grad.physics.tsukuba.ac.jp/>